

# 業 務 棚 卸 表

年度	平成16年度	作成日	平成16年6月11日
所属名	市立病院 総務課		
所属コード	017010	作成者	田中俊光
評価日	平成17年 7月 19日	評価者	田中俊光

	成果・活動指標	実績(平成15年度)	実績(平成16年度)	目標(目標年度)	困難度	業務割合	達成度測定
上位目的	健全経営に基づく安心かつ高度な医療の提供	病床利用率 平均在院日数	88.5% 13.12日	91.9% 13.67日	89%以上(平成18年度) 14日以下(平成18年度)	B	/
任務目的	病院経営を効率化する	医業収支比率	100.1%	100.5%	100%以上(平成16年度)	B	100% ☆☆☆
任務に対する評価	これまでの取組と成果、手段の妥当性	当院は、公的医療機関として市民の福祉の増進を図るとともに、公営企業としての効率性を高めるよう努力してまいりました。本年度の経営成績（医業収支比率）は、医業収益が144億9,223万円（対前年度3.1%増）、医業費用が144億2,470万円（対前年度3.1%増）、その結果医業収支率は100.5%となり、目標を達成することができた。					
	これからの課題、施策・事業展開の方向性	今年度は、前年度について医業収支比率が100%を超えることとなり、また病院事業会計全体としても、前年度以上の当年度純利益を計上することができた。しかしながら、新病棟の増築・既存病棟の全面改修、電子カルテシステムの導入など大規模な投資を計画していることに加え、医業収益の大宗を占める診療報酬のプラス改定を期待できる状況にはないことから、引き続き厳しい事業運営を余儀なくされるものと考えている。平成17年度から地方公営企業法の全部適用に伴い新設された病院事業管理者のもと、より効率的・機動的な事業運営に努めるとともに、経営の健全化を図ることにより、市民の健康を守る地域の中核病院としてさらに良質な高度医療を提供していきたい。					

任務目的が2つ以上ある場合は合計が100%となるよう設定してください。	
シート名	業務割合
Sheet1	80%
Sheet2	20%
Sheet3	
合計	100%

総労働時間数	69,526
所属正職員数	24
〃（管理職を除く）	19
年間所定労働時間数	1,968
所属平均時間外数(月平均)	27.2
所属平均年休・夏特日数	16.4
全嘱託職員総労働時間数	8,310
全臨時職員総労働時間数	10,934

業務コード 2桁 4桁	目的達成に必要な主な手段	活動指標	実績(平成15年度)	実績(平成16年度)	目標(目標年度)	困難度	業務割合	業務時間数	達成度測定	基本的な手段に対する評価
01	病院経営の効率化（業務の委託化）	委託化人数	3人	1人	3人（平成16～18年度）	B	2%	1,112		電話交換業務を1人委託に切り替え、目標を達成することができた。今後も定年退職者や期間満了となる再任用職員等の補充については、原則として外部委託の拡大により対応する方針である。
	0101 各部門受付業務委託化の拡大	委託化人数	3人	0人	1人（平成17年度）	B	50%	556		
	0102 電話交換業務の委託化の検討	委託化人数	0人	1人	1人（平成16年度） 1人（平成18年度）	B	50%	556		
02	病院機能の維持・向上	開催回数	必要に応じ適宜開催	必要に応じ適宜開催	必要に応じ適宜開催（平成16年度）	B	3%	1,669		各種会議・委員会を必要に応じ適宜開催した。
	0201 各種会議・委員会の開催	開催回数	必要に応じ適宜開催	必要に応じ適宜開催	必要に応じ適宜開催（平成16年度）	B	100%	1,669		
03	広報誌等による情報発信・PR	広報誌くすのき発行回数	年2回発行	年1回発行	2回発行（平成16年度）	C	5%	2,781		広報誌の発行回数については、依頼原稿の提出が遅れたこともあり目標を達成することができなかった。また、院内ニュースについては、若干目標を下回ったものの、概ね目標を達成できた。
	0301 広報誌くすのき発行	発行回数	年2回発行	年1回発行	2回発行（平成16年度）	C	30%	834		
	0302 市立病院通信発行	発行回数	年2回発行	年1回発行	2回発行（平成16年度）	C	50%	1,391		
	0303 院内ニュース発行	発行回数	年37回発行	年43回発行	50回発行（平成16年度）	C	10%	278		
	0304 ホームページ掲載	更新回数	随時更新	随時更新	随時更新（平成16年度）	C	10%	278		
04	医療情報システムの円滑な運用環境の提供	復旧に1時間以上を要した障害発生件数（年間）	10件	7件	10件（平成16年度）	A	12%	6,675		復旧に1時間以上を要した障害発生件数は、前年度よりも3件の減少となり目標を達成することができた。要望等への対応率は、前年度よりも20ポイント改善され、概ね目標を達成することができた。
	0401 システム機能拡充	要望等への対応率	25%	45%	50%（平成16年度）	B	74%	4,939		
	0402 システム障害の発生抑制	発生件数（年間）	16件	8件	10件（平成16年度）	A	25%	1,669		
	0403 最新医療システムの調査・研究	視察等回数	2回	6回	5回（平成16年度）	C	1%	67		
	90	内部業務				B	78%	43,384		
9001	病院の予算・決算事務				B	15%	6,508		適正な予算の執行管理・経費の節減に努めるとともに、より信頼される病院を目指して、優秀な医療従事者の確保に努めた。 また、平成17年度から地方公営企業法の全部適用に向けて、必要な条例や管理規程の整備を行った。	
9002	病院の人事管理・給与事務				B	15%	6,508			
9003	病院の財務管理				B	15%	6,508			
9004	病院の調達契約事務				B	15%	6,508			
9005	その他庶務				B	40%	17,354			

# 業 務 棚 卸 表

年度	平成16年度	作成日	平成16年6月11日
所属名	市立病院 総務課 施設管理室		
所属コード	017010	作成者	田中俊光
評価日	平成17年 7月 19日	評価者	田中俊光

		成果・活動指標	実績(平成15年度)	実績(平成16年度)	目標(目標年度)	困難度	業務割合	達成度測定
上位目的	健全経営に基づく安心かつ高度な医療の提供	病床利用率 平均在院日数	88.5% 13.12日	91.9% 13.67日	89%以上(平成18年度) 14日以下(平成18年度)	B		
任務目的	安全かつ快適な施設環境を保持する	患者満足度(環境) (入院・外来患者アンケート)	48.5%	45.3%	50.0%(平成16年度)	B	100%	☆☆
任務に対する評価	これまでの取組と成果、手段の妥当性 これからの課題、施策・事業展開の方向性	安全な施設環境の保持という面では、施設・設備の維持管理については、診療業務に支障を生じようなトラブルの発生はなく、また医療廃棄物等も適切に処理されるなど、目標を達成することができたものと判断している。一方、快適な施設環境の保持という面では、患者満足度(環境)が目標数値を若干下回る結果となった。これは、施設の老朽化や狭隘化が大きく影響しているものと考えており、抜本的な施設改善策が必要な時期に来ているものと判断する。 薬後26年を経過し、施設・設備の老朽化が進む中で、施設の安全性の確保を第一とし、計画的な施設修繕を実施してきたが、施設利用面における患者満足度の向上、特に療養環境の改善のためには抜本的な改修が不可欠と思われる。そのため、特に患者からの苦情の多い6人床室の解消(4人床室化)と個室の増設、患者プライバシーの確保を主要な目的に新病棟の増築と既設病棟の全面改修を計画しており、これにより療養環境の飛躍的な改善を目指していきたい。						

業務コード	目的達成に必要な主な手段	活動指標	実績(平成15年度)	実績(平成16年度)	目標(目標年度)	困難度	業務割合	業務時間数	達成度測定	基本的な手段に対する評価
01	建物の施設・設備の適正な維持管理	診療業務の停止を伴う故障等発生件数	0件	0件	0件(平成16年度)	B	60%	8,343	施設・設備の適切な維持管理に努めた結果、目標を達成することができた。	
0101	建物の施設・設備の改修	療養業務の停止を伴う故障等発生件	0件	0件	0件(平成16年度)	B	80%	6,675		
0102	建物の清掃の実施	清掃回数	毎日	毎日	毎日(平成16年度)	B	20%	1,669		
02	総合計画事業及び改良事業の実施	進捗率	100%	100%	100%(平成15年度)	B	10%	1,391	総合計画事業及び改修事業については、目標どおりの成果をあげることができた。	
0201	給水設備改修工事の実施	進捗率	設計・工事 100%	設計・工事 100%	設計・工事 100%(平成15年度)	B	70%	973		
0202	手術室・ICU空調熱源改修工事の実	進捗率	設計・工事 100%	設計・工事 100%	設計・工事 100%(平成15年度)	B	30%	417		
03	防災及び警備業務の実施	防災訓練	訓練 2回	訓練 2回	訓練 2回(平成16年度)	B	10%	1,391	防災及び警備業務については、目標どおりの成果をあげることができた。	
0301	防災意識の向上	職員への啓発・訓練	啓発随時、訓練 2回	啓発随時、訓練 2回	啓発随時、訓練 2回(平成16年度)	C	10%	139		
0302	院内防災設備の信頼性の保持	点検回数	年 2回	年 2回	2回(平成16年度)	B	20%	278		
0303	警備業務の実施	巡回回数	4回/日	4回/日	4回/日(平成16年度)	B	70%	973		
04	廃棄物処理	不適正処理件数	0件	0件	0件(平成16年度)	B	10%	1,391	廃棄物処理については、適正に処理されており、目標どおりの成果をあげることができた。	
0401	廃棄物の適正処理	不適正処理件数	0件	0件	0件(平成16年度)	B	100%	1,391		
05	器械備品等の機能の保持	点検回数	規定回数	規定回数	規定回数(平成16年度)	B	10%	1,391	器械備品等の機能の保持については、目標どおりの成果をあげることができた。	
0501	器械備品等の点検整備	点検回数	規定回数	規定回数	規定回数(平成16年度)	B	100%	1,391		